

平成 29 年度第 2 回経営会議 会議概要

1 開催日時

平成 29 年 9 月 29 日（金）12：15～14：06

2 場 所

本部棟 3 階 大会議室

3 出席者

学外委員：八重樫委員、柳村委員、田口委員、米谷委員、東根委員、横山委員

学内委員：鈴木委員、遠藤委員、堀江委員、齋藤委員、石堂委員

委員 11 名中 11 名出席

（本部） 教育支援本部：高橋本部長、学生支援本部：似鳥本部長、
研究・地域連携本部：渡邊本部長

（学部） 看護学部：福島学科長、社会福祉学部：狩野学部長、
ソフトウェア情報学部：亀田学科長、総合政策学部：吉野学部長、
盛岡短期大学部：千葉学部長、宮古短期大学部：鎌田学生部長

（事務局）森次長、藤本室長、坊良室長、佐藤室長、菊池室長、関屋課長、高橋課長、
伊東主任主査

4 審議事項

(1) 学長選考会議委員の選出について（資料：資料No.1）

(2) 意見交換

ア 今後の本学の取組について（資料：資料No.2）

イ 教育研究組織検証結果への取組状況について（資料：資料No.3）

ウ 教職課程再評価認定申請について（資料：資料No.4）

5 審議結果

(1) 上記 4 (1) については堀江委員から説明するとともに、八重樫委員、柳村委員及び米谷委員に引続きお願いすることを提案し、承認された。

(2) 上記 4(2)アについて鈴木委員から、同イについて石堂委員から、同ウについて藤本教育支援室長から説明し、意見交換を行った

6 主な質疑・意見等の要旨

(1) 学長選考会議委員の選出について

質問意見なし

(2) 意見交換

ア 今後の本学の取組について（資料：資料No.2）

鈴木委員から資料に基づき第三中期目標・計画の実現に向けた取組について報告があった。

委員からは、県立大学は地域課題解決を指向する意味で産学官連携を強めていく必要があるという意見やインターンシップ制度について企業とうまく連携が取れる地域の大学であってほしいという意見があった。

また、学生が目的意識を持つため在学中の資格取得に対する環境整備や大学力強化、発信についてマスコミを使って県大の評価を高めてほしいという意見があった。

イ 教育研究組織検証結果への取組状況について（資料：資料No.3）

石堂委員から資料に基づき教育研究組織検証結果への取組状況として見直し方針の報告があった。

委員からは I L C（国際リニアコライダー）の立地が仮に実現して大きく状況が変わるとグローバル化というよりも地域の伝統文化、歴史そういう教育のニーズも高まるとの意見があった。

また、大学として教育は大切だが研究成果の発表もしっかりやって、その結果として、先生に憧れて入ってくる学生が増えるようにしてほしいとの意見があった。

ウ 教職課程再評価認定申請について（資料：資料No.4）

藤本室長から資料に基づき教職課程再評価認定申請の検討について報告があった。